

地域活性化総合特区<里親自然体験プログラム事業>

【特区の取組み】

- 農業と観光等との融合による従来の6次産業にとどまらず、埋もれた地域資源を活用した「6次産業化の促進」
- 都市農村交流、移住定住情報の受発信、周遊滞在型観光の定着などによる「交流移住策の展開」
- 6次産業化と交流移住策とのハブ機能を有する「地域資源を活用した新産業の創出」

【事業概要】

○本事業は、南アルプスユネスコエコパークの緩衝地域に立地する楡形山を中心に進めており、豊かな自然環境のなかで南アルプスの山々の素晴らしさを発信している。

○具体的には、地域資源（自然環境資源）を利用した自然体験や環境教育などの推進に取り組み、楡形山トレッキングコースや伊奈ヶ湖周辺施設などが位置するエコパーク緩衝地域の魅力を発信することにより、エコパーク移行地域での交流人口の増加を目指している。

○交流人口拡大によってもたらされる、観光入込客数の増加（数値目標（6）は、地域の活性化へと繋がることから、本特区の取り組みのひとつである「交流移住策の展開」に寄与している。

